小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二
事業所名	小規模多機能 いちえい保免	管理者	酒井 英彰

法人・ 事業所 の特徴 理念一、私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。二、私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。三、私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民·地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
山) () () () () () () () () () (1人	0人	11人	0人	0人	1人	2人	6人	1人	22人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組 み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	地域の方には運営推進会議内で特に地域かかわりシートについて職員に質問・説明をしてもらいながら回答をして頂き、評価について双方に理解を深めていく。	スの感染予防の為、文書開催しており、会議内での地域か	現・内容になっており良いと思います。 家族への報告について確実正確に伝わるよう報告者を一本化する試みや申し送り、意見	新たに入職した職員・異動のあった職員には事業所自己評価の実施目的や趣旨、事業所の取り組みについて説明を行い、地域の方には地域かかわりシート記入について不明点がある部分・記入の仕方を職員が説明を行い、双方にサービス評価についての理解を深めていく。
B. 事業所の しつらえ・環 境	セキュリティーについては今のところ支障はないので、外部から入りやすい場所・良い雰囲気を作る為に、職員は社内研修・外部研修で接遇を学ぶ。	ンファレンス時にブレイン ストーミングの話に交え職	りますので利用者の離所にはくれぐれも気をつけてください。	外部の方の来訪には新型コロナウイルスの感染に留意し、入館について可否判断を行って来訪者・利用者・職員にとって良い環境の場をつくる。

C. 事業所と地域 かかわり	一定の職員だけが地域とのかかわりを持つのではなく、事業所の職員一人一人が地域とのかかわりを持てるよう、まずは地域のイベント・行事に参加していく。	予防の為、地域のイベント・ 行事に参加できていない。 辛うじて館内のイベントを 外部との交流を断って行え る程度であった。	え、地域に根ざした事業所になろうとする意欲を感じます。 コロナウイルスの影響は大きく地域とのかかわりが困難ですが何か代替え案の検討が必要かも知れません。 今後も積極的に地域との交流に取り組み、信頼関係も構築できますので地域に頼りにされる事業所になってください。 イベント・行事が自粛されていく中、それらに参加することもできない状態で、どう地域とのながっていくのか考えていく必要がありますね。	意し、事業所内での活動や利用者の方の様子等の情報を地域の方に文書等を活用して発信して地域との関わりを絶たないようにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者の方と地域の方との関係を持つ為に、地域でのイベント・行事への参加や運営推進会議への参加をして頂けるように利用者の方に働きかける。	予防の為、運営推進会議を文 書開催しており、利用者の方	利用者個々の地域とのつながりが大切であることは理解できますが、事業所によっないまりが大切では利用者の住んでいる地域が広範囲に及なららいませば、人員・時間などに余裕があるならいます。と思います。まずは、事業優先にするべきと思います。「出向く」というむずかしさが感じれます。地域に対する周知活動など課題もみえてきた感じです。仲々地域の人達と逢う事がむずかしいので仕方無いですね。新型コロナの影響で地域活動や行事が中止となり、結果として改善で地域であると思いますが、今の時期の関わり方はむずかしいと思います。地域密着型の使命であると思いますが、今の時期の関わり方はむずかしいと思います。ければよいと思います。	為、イベント・行事への参加は 見合わせ、参加できる状況にな

E. 運営推進会議 を活かした 取組み	事業所の利用について相談し やすい場を作る為に、事業所の 利用状況・問い合わせ状況等を 運営推進会議内で出来る限り 公表する。	予防の為、運営推進会議を文	事業所で開催された会議では地域の方をは じめ多様な方々が出席され、活発な意見た。 ごの点を取っても地域との関わりができている点が素晴らしいと思いました。 この点を取っても地域との関わりができていると感じました。 事業所の取り組みの理解や地域と一緒に取り組む等、スタッフの理解度がうかがます。 他の事業所では、会議の中で事故報告やります。 事業所にとっては負の部分かもしれます。 す。事業所にとっては自の部分れた事業がしておいが、報告することでより開かれた事ます。 人が、認識されるのではないかと思います。 後検討してみては如何でしょうか。 運営推進会議ということをスタッフが理解され会議の決議を改善につなげていると思います。 いつも地域の方が多く参加されている印象があります。 わからないとの方が多い様に思います。	新型コロナウイルス感染予防の 為、運営推進会議を文書開催と させていただく間は、文書内で 事業所の取り組みや活動内容、 利用状況や事例検討の情報を発 信し、地域の方から意見・要望 を募って意見・要望の改善につ なげる。
F. 事業所の防 災・災害対 策	7	予防の為、地域の方を事業所 の消防訓練にお誘い出来て いないが、職員は消防訓練に 参加した。 松山西消防署西部支署との 事前協議の結果、署員の皆様	誰の出勤日に災害が発生するとは限りません。全員が防災計画の周知と訓練の参加を目	新型コロナウイルス感染予防の 為、地域の方に事業所で行う訓 練には参加は見合わせていただ き、参加できる状況になれば感 染に留意して事業所の訓練に参 加していただく。

実施日 令和2年 7月 8日 ~ 8月 28日 メンバー 10名

1. 初期支援(はじめのかかわり)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	3 人	2 人	10 人

前回の改善計画

面会送迎時等の時間にお話をしてこちらからも情報を伝えることにより、家族さんからも情報を引き出す様、関りを持つ様努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

家族様の来訪時や家族様と外出・受診の送迎の際には近況の様子や状態の報告をし、家族様からも情報を得て利用者の方への対応ができている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1)	本人の情報やニーズについて、利用開始前 にミーティング等を通じて共有しています か?	0	6	4	0	10
2	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、 まず必要としている支援ができています か?	0	7	3	0	10
3	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8	0	1	10
4	本人を支えるために、家族・介護者の不安 を受け止め、関係づくりのための配慮をし ていますか?	0	6	3	1	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

状態の確認・伝達事項を日々取りためているので、家族の方の来訪時や利用者の方に変化があった時等、日頃の様子や状態の報告できている。

訪問や関わる時間を持つ事を意識しているので、新規の利用者の方、家族の方に対応できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

家族の方と関わる機会が少ないので、家族の方から直接情報を得る事が少ない。

ミーティングができていないなかったり、事前の情報量が少ないので、利用開始前の情報共有できる事が少ない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

(新規の利用者の方及び家族の方の利用開始時の情報収集は前回改善計画として成果を上げており、次の段階として)介護開始をスムーズに行う為にミーティングを開催し、職員の情報共有を図る。

実施日	令和2年	7月 8日	~	8月	28日	
メンバー		1 0	名			

2.「~したい」の実現(自己実現の尊重)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	6人	1人	10 人

前回の改善計画

ケアプランを介護記録のファイルに挟む事で入居者様それぞれのケアプランを把握し、それに向けての対応・介助を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケアプランの確認があまりできていない。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	3	2	10
2	本人の当面の目標「~したい」がわかって いますか?	0	7	2	1	10
3	本人の当面の目標「~したい」を目指した 日々のかかわりができていますか?	0	3	6	1	10
4	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	0	4	6	0	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日々の関わりの中で意識して利用者の方・家族の方から情報を得ている。

カンファレンス等で情報の共有をしているので、本人の目標の確認ができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

個別の要望に対しての理解が浅くなっている場合があるので、目標に対しての関わりができていない事がある。

ICT 化により介護記録のファイルを廃止したので、ケアプランの保管場所が変わり、変更後に確認ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

(ICT化とは別に依然として紙面をファイルして残し続けるので、)ケアプランやアセスメントシートに目を通して利用者の方や家族の方の主訴やケアの方向性を把握しておく様にする。

実施日	令和2年	7月	8日	\sim	8月	28日	
メンハ゛ー			1 0 :	名			

3. 日常生活の支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック	集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取	ひ組めましたか?	人 0	5人	3人	2 人	10 人

前回の改善計画

職員の相互協力で技術・意識統一を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

得た情報はFT(申し送り)やミーティングで共有し、意識統一できている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	2	7	1	10
2	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ 等の基礎的な介護ができていますか?	1	8	1	0	10
3	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	5	0	10
4	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7	1	0	10
(5)	共有された本人の気持ちや体調の変化に即 時的に支援できていますか?	1	7	2	0	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

管理者への報告、職員との情報共有をしているので、本人の状況に合わせたケアができている。 ミーティングや申し送りで得た情報の共有ができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

情報収集不足により「以前の暮らし方」を10個以上把握する事ができていない。

相互協力ができていない事があったり、ミーティング時に発言ができていない事から利用者の方の小さな変化や声にならない声を言語化できにくい事がある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

多方向から人物像を把握する為に見落とされそうな小さな情報や一見関係のなさそうな情報にも注意してFTを有効に使用して全員への情報共有を図る。

4. 地域での暮らしの支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	1人	4人	10 人

前回の改善計画

担当職員が来所持に積極的コミュニケーションを図り、来所の少ない家族については電話・メール・手紙等を使って報告するように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

家族の方が来所された時には積極的にコミュニケーションを取り、利用者の方の日頃の様子・状態報告ができている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1)	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係 等を理解していますか?	0	9	1	0	10
2	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	3	2	10
3	事業所が直接接していない時間に、本人が どのように過ごしているか把握しています か?	1	6	3	0	10
4	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域 の資源等を把握していますか?	0	2	5	3	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用されている期間が長い方については情報収集する時間が長い為、生活スタイルや人間関係についての情報の共有・理解ができている。

来所の少ない家族の方と電話・メール等を使って日頃の様子・状態の報告をし、利用者の方との関係が途切れない様にしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

担当であっても家族の方への電話・メール等の連絡は管理者が行っている為、家族の方が来所した時でないと日頃の様子や状態の報告ができていない。

どんな地域の資源があるのか調べれていない為、利用者の方にどんな地域の資源が必要か理解できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

(利用者の方の日頃の様子や状態の報告は一番身近でみている職員の意見が反映されるように、)各職員が意見を集約して管理者・ケアマネージャーに伝え、管理者・ケアマネージャーが適時電話・メール・手紙等で家族の方に利用者の方の日頃の様子や状態の報告を行う。

 実施日
 令和2年
 7月8日
 8月28日

 おバー
 10名

5. 多機能性ある柔軟な支援

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	7人	1人	10 人

前回の改善計画

メディア等で最新の情報が出てきた場合には利用可能であるか検討してみる。

前回の改善計画に対する取組み結果

何を利用するべきか理解できていないので、メディアで最新の情報があっても検討までに至っていない。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	自分たち事業所だけで支えようとせず、地 域の資源を使って支援していますか?	0	4	5	1	10
2	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が 妥当適切に提供されていますか?	3	7	0	0	10
3	日々のかかわりや記録から本人の「変化」 に気づき、ミーティング等で共有すること ができていますか?	2	5	3	0	10
4	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	2	0	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者の方のニーズをくみ取れるように関わりを持ったり、得た情報を共有する事でその時に合わせた対応ができている。

利用者の方の「通い」「泊り」「訪問」のあり方を理解し、柔軟な対応ができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域の資源の把握・理解ができていない為、地域の資源の活用ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

(地域資源の情報はこれまで通り集約するが、) 当事業所の状況下で現状使用可能性がある資源や既に使用している物、そして使用頻度の高い物等の優先順位を分類にまとめる。

実施日	7 月	8 🗵	~	8月	28日	
メンバー		1 0	名			

6. 連携・協働

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	3 人	3 人	10 人

前回の改善計画

利用者さんの参加については体調面を観察しながらIADLが向上していき一緒に職員と参加できるよう 普段から軽運動のレク等の積極的参加に声掛けする等していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

軽運動やレクリエーション等にお誘いし、事業所内での軽運動やレク等には多くの利用者の方に参加して頂けた。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	1	1	7	10
2	自治体や地域包括支援センターとの会議に 参加していますか?	0	1	1	8	10
3	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、 婦人会、消防団等)の活動やイベントに参 加していますか?	1	3	0	6	10
4	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民 が事業所を訪れますか?	0	1	3	6	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

事業所内の体操やレクリエーションを行う時は多くの利用者の方に参加して頂けるよう、一人一人声化している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

管理者がサービス機関や自治体・地域包括支援センター、各種機関との会議に出ているので、会議等への参加機会がない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

職員もスケジュール等の調整をしてサービス機関他、各種機関との会議に参加努力を意識し、参加が不可能な場合は会議後、参加者と職員間で意見交換の実施・FTでの情報共有により会議の内容を理解・把握する。

実施日	令和2年	7月 8日	~	8月	28日	
メンバー		1 0 :	 名			

7. 運営

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	1人	2人	10 人

前回の改善計画

地域の方と顔をほとんど合わせていない訳ではないので、意見・情報を得られるようにする為、顔を合わせた時には挨拶をし関係性を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果

地域の方と関係性を深める為に地域の方を見かけた時には積極的に挨拶を行った。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1)	事業所のあり方について、職員として意見 を言うことができていますか?	0	3	3	4	10
2	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を 運営に反映していますか?	0	7	2	1	10
3	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	4	1	10
4	地域に必要とされる拠点であるために、積 極的に地域と協働した取組みを行っていま すか?	0	3	5	2	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者の方・家族の方からの意見等を引き出しやすいように関わりを持ち、出た意見・要望・苦情に対して 対応できている。

運営推進会議を活用して地域の方と意見等の交換を行い、運営に反映している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

運営自体や運営推進会議に参加する事がないので、直接、地域の方から意見・要望等を聞く機会がなかったり、地域の方と関わる時間が少ない為、積極的な協働になっていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

運営推進会議への職員及び利用者の方の参加努力はこれからも継続していき、参加者と参加できていない職員は会議後、意見交換の実施・FTでの情報共有により会議の内容を理解・把握する。

実施日 令和2年 7月 8日 ~ 8月 28日	
-------------------------	--

8. 質を向上するための取組み

メンハー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	1人	7人	10 人

前回の改善計画

研修が貼ってあるボードは職員に関係がない物が多く、自分に必要な研修が分かりにくいので「介護職用」「看護職用」「管理者用」等と分けて掲示し、年に1回は社外の研修を受ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

新型コロナウイルスの感染対策の為、社外の研修を受けれていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	研修(職場内・職場外)を実施・参加して いますか	0	2	6	2	10
2	資格取得やスキルアップのための研修に参 加できていますか	0	4	1	5	10
3	地域連絡会に参加していますか	0	1	0	9	10
4	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	6	1	3	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

資格取得の為の受験・スキルアップの為の研修への参加はできている。

介助の際にはリスクについても考える様にし、利用者の方へのケアを行っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

新型コロナウイルスの感染対策の為、職場内外の研修や受講ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

新型コロナウイルスの状況下では研修は少なくなっているが、受講可能な研修があれば受講努力を怠らないで積極的に受講申し込みや開催確認を行う。

実施日	令和2年	7月	8日	~	8月	28日	
D 8			1.0	<i>h</i>			

9. 人権・プライバシー

	メンハ・ー	10名
--	-------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	2人	8人	10 人

前回の改善計画

成年後見制度についての知識を向上させる為に、研修(勉強会)を受ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

新型コロナウイルス感染対策の為、研修(勉強会)を受けれていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	身体拘束をしていない	6	3	1	0	10
2	虐待は行われていない	5	5	0	0	10
3	プライバシーが守られている	3	6	1	0	10
4	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	2	1	10
(5)	適正な個人情報の管理ができている	4	5	1	0	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

身体拘束・虐待に関して高い意識を持つ事で、身体拘束・虐待をしないで利用者の方に適切なケアを行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

新型コロナウイルス感染対策の為、成年後見制度についての研修・勉強会を受けられていない。 書類や記録物を書いている際に、その場を離れなければいけない時に書類や記録物をそのままにしてしまっ ている事があるので、プライバシーや個人情報の管理ができていない時がある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

公的機関から発行されている資料もあるので資料を配布し、成年後見制度について自習する。